

## 【件名】

SNS の利用における注意喚起等（3月8日 18：00）

## 【ポイント】

バーレーン国内に対するミサイル・ドローン攻撃等に関し、バーレーン政府から次のとおり注意喚起がされていることから、SNS の利用や写真撮影について十分な注意をお願いします。

- 内務省（警察）は、攻撃があった場所等の撮影や、SNS 等による公開・拡散を禁止しており、法的措置が執られる旨発表しており、未確認情報や AI 加工動画の拡散も法律違反になる可能性があります。

実際、イランによる攻撃、被害状況等を撮影し、SNS に投稿した者が逮捕されている事例もあります。

- 国防軍は、防衛作戦、部隊配置、軍用車両および軍事システムの移動に関するあらゆる情報の撮影・公開・拡散を禁止しています。

また内務省は、迎撃等によるミサイルの残骸が路上等に落ちていた場合には、触れる、近づく、撮影する等の行為はせず、緊急ホットライン（999）へ報告するよう呼びかけています。

## 【空港等の稼働状況】

バーレーンからの出国に利用するバーレーン国際空港（空路）及びキング・ファハド・コースウェイ（陸路）の現在の状況については下のとおりです。

- バーレーン国際空港

3月8日18時現在、バーレーンの空域が閉鎖されているため、バーレーン国際空港における離発着は行われていません。

- キング・ファハド・コースウェイ

3月8日18時現在、ウェブサイトによると、キング・ファハド・コースウェイは通常どおり運用されている状況が窺えます。

同道路によりサウジアラビア側へ出国する際には、ウェブサイト（<https://kfca.sa/en/>）から、最新の状況及び混雑状況（同サイトの上部にある「Live Cameras」）をご確認ください。

通行方法の詳細については、こちら（<https://www.bh.emb-japan.go.jp/files/100987859.pdf>）をご参照下さい。